

平成27年度 東日本建築教育研究会 夏期研究協議 報告

開催日：平成27年8月6日（木）～7日（金）

会場：千葉職業能力開発短期大学校 千葉キャンパス

テーマ：規矩術と木材加工

参加者：1都7県より14名

日程：〈第1日目〉

10：00～10：30 受付

10：30～10：40 開会式

10：40～11：00 講義「実技課題について」

11：00～12：00 実習「原寸図作成」

12：00～13：00 昼食

13：00～16：30 実習「墨付け」

〈第2日目〉

9：00～9：30 受付

9：30～12：00 実習「木材加工」

12：00～13：00 昼食

13：00～15：00 実習「木材加工」

15：00～15：30 閉会式

15：30～17：00 施設見学



今年度の夏期研究協議会は、施工分科会が担当しました。技能検定「建築大工」2級の実技課題が、2年前に振垂木から四方転びに変わりました。新課題となり、すでに講習会を実施している県や学校もあるかとは思いますが、木材加工に精通している職員がいない学校では指導が困難であることが推察されます。そこで、「規矩術と木材加工」と題し、講師に一般社団法人日本建築大工技能士会の池田和史氏と長谷川裕樹氏を招いて、技能検定「建築大工」2級の実技課題に取り組み、作業手順やその要点等について研修しました。

第1日目は実技課題の概要説明から始まりました。実技を重視したので、講義は短時間に簡潔に行い、直ぐに実習に取り掛かりました。課題説明終了後、実習室へと移動し、現寸図の作成を行いました。平面図・正面図・側面図の作図はそれほど難しいものではないので、時間短縮のため、平面図・正面図・側面図があらかじめ印刷された用紙が参加者に配布され、要となる右柱展開図の作図から作業に取り掛かりました。技能検定2級課題に取り組むことが初めての参加者も多く、思いのほか時間が掛りました。特に、CAD上では寸法が正確に計測されるが、四方転びの柱に貫の仕口がある展開図のために中勾勾配・小中勾勾配を使って作図していくという原理を理解するのが苦勞しました。作図手順を覚えるので精一杯という参加者もありましたが、講師が巡回し、その都度、指導して下さいました。午後の墨付け作業に入りました。墨付けは本来、墨つぼ、墨差しを使用して行いますが、研修では、間違ってしまった時の修正がしやすいように、鉛筆を使用しました。また、部材も木ごしらえする必要がありますが、時間短縮のため、寸法通りに加工された材料を使用しました。





墨付けは基本的に、現寸図に部材を当て、墨を写しとるので、現寸図の精度が重要であると再認識しました。初日は、墨付け作業途中で終了となり、2日目は墨付け作業の続きからとなりました。早めに会場入りして、協議会開始前から作業に取り組む熱心な参加者の方が多かったです。また、初日に墨付けを終了させる参加者もいました。午前中に全ての墨付けを完了させ、午後から加工についての研修を行いました。ほとんどの参加者が完成することができませんでした。組立て作業の説明については、作業が速い参加者の作品を使用して行われ、一通りの作業手順について研修することができました。しかしながら、2日間の研修では全てを修得することは難しいので、各校において今回の研究協議会をもとにして自主研修が必要であると感じました。

最後に、今回の研究協議会の開催にあたり、ご指導いただいた池田様、長谷川様、運営に携わった施工分科会の先生方に心より感謝申し上げます。また、ご協力いただきました千葉職業能力開発短期大学の職員の皆様にも併せて感謝申し上げます。



参加者の感想（アンケートより抜粋）

- ・今回の研修内容でわからないところがはっきりしたので、生徒に教えていきたい。
- ・指導する側がなかなか理解できなかったことを、夏期研究協議会を通して理解することができたので、技能検定に挑戦したい生徒に指導していきたい。
- ・自分自身がまず技術を修得し、生徒に還元していきたいと思いました。
- ・1週間くらい期間があればよい。2日のボリュームではないくらい大変だったが、とてもためになった。来年も引き続きあればいいと思います。
- ・今回の研修はすごく勉強になった面もありましたが、規矩術がまだまだ勉強不足で小中勾等、いきなり言われてもわからない部分があったので、座学の規矩術もあれば感じました。
- ・本当に生徒を指導する際などに活かせる内容であった。ぜひ次回もやってほしい。
- ・技能検定2級建築大工を経験する機会を提供していただきありがとうございました。初めての体験でしたが、すごく勉強になりました。講師の皆様、貴重な時間ありがとうございました。
- ・私自身も木材加工に関してはほぼ初心者ですが、2日間で行う研修としては内容が広すぎるように感じました。